大阪城公園入口

南外堀と六番やぐら

大手門

大阪城新橋
野球場
太陽の広場
記念樹の森
市民の森
地下鉄森ノ宮駅
公園事務所
地下鉄大阪ビジネスパーク駅
大阪城ホール
大阪城音楽堂
ピースおおさか
(大阪国際平和センター)
東外堀
East Outer Moat
玉造口
第二寝屋川
青屋門
梅林
城中焼亡埋骨墳
一番櫓
内堀
Inner Moat
蓮如上人袈裟懸けの松
パス駐車場
新鴫野橋
秀頼・淀殿ら自刃の地の碑
金蔵
旧大阪市立博物館
空堀
山里丸
極楽橋
豊国神社
桃園
金明水井戸屋形
城南駐車場
刻印石広場
蛸石
本丸
南外堀
South Outer Moat
内堀
Inner Moat
銀明水井戸の井筒
桜門
伏見櫓跡
大阪城天守閣
Main Tower (Osaka Castle Museum)
修道館
寝屋川
北外堀
North Outer Moat
空堀
太鼓櫓跡
肥後石
茶室(豊松庵)
六番櫓
多聞櫓
大手見附石
焔硝蔵
大阪城西の丸庭園
教育塔
史跡難波宮跡
京橋
京橋口
大阪迎賓館
大手門
生國魂神社お旅所
毛馬桜之宮公園
千貫櫓
大坂橋
西外堀
West Outer Moat
現在地
You are here
大川
乾櫓
タクシーのりば
上町筋
大阪歴史博物館
地下鉄谷町4丁目駅
大阪府警察本部
NHK大阪放送会館
地下鉄天満橋駅方面
大阪府庁
0
100
250
500m

大手門

大手門

多聞櫓

空堀と桜門

桜門

桜門

大阪城天守閣

桜門

銀明水井戸の井筒

元博物館

豊国神社

豊国神社

たま つくり ぐち

玉造口

大坂城の東南の出入口にあたる。ここに建っていた玉造門の内側には、江戸時代には大手口【おおてぐち】や京橋口【きょうばしぐち】と同様、石垣造りの枡形【ますがた】が造られ、上に多聞櫓【たもんやぐら】が建っていた。多聞櫓は慶応４年（＝明治元年、1868)、明治維新の動乱にともなう大火によって焼失し、その後大阪城を管轄下に置いた陸軍の手により枡形が撤去された。焼け残った玉造門も撤去されたため、現在では門の両脇の石組み以外は旧観をとどめていない。「玉造」の地名は古代にまでさかのぼり、古墳時代、勾玉【まがたま】・管玉【くがたま】など装飾用の石を作った技術者集団「玉造部【たまつくりべ】」がこの南方に住んでいたと推定されている。

歴史街道

玉造門

玉造門

一番やぐら

南外堀と一番やぐら

東外堀

青屋門

北外堀

内堀

極楽橋

極楽橋

ごくらくばし
極楽橋
山里丸と二の丸とを結ぶ橋である。豊臣秀吉が天正 11 年
（1583）に築造を開始した大坂城でもこの付近に架けられた橋
を極楽橋と呼び、大坂夏の陣による落城後、徳川幕府が再築した
時にも架け直された。江戸時代には幅約 8 メートル（4 間）の
木造で、慶応 4 年（＝明治元年、1868）に起こった明治維新の
大火によって焼け落ちたが、97 年後となる昭和 40 年（1965）
に再架橋された。現在の極楽橋は長さ約 54 メートル、幅約 5.4
メートルで、橋脚【きょうきゃく】・主桁【しゅげた】を鉄筋コ
ンクリート造としつつも、上部は歴史的景観に配慮し伝統的な擬
宝珠高欄【ぎぼしこうらん】としている。「極楽」とは仏教で説
かれる安楽の世界をさすことから、戦国時代この地にあった浄土
真宗本願寺派の本山、大坂（石山）本願寺以来の名称ではないか
と考えられている。
歴史街道

山里丸

やま ざと ぐち で ます がた
山里口出枡形
Yamazato-guchi-demasugata
本丸と山里丸とを結ぶ通路に設けられた枡形で、徳川幕府が行った大坂城再築工事によって築かれた。外敵に備えるための、石組みに囲まれた四角い区画を枡形といい、特にこの場所は本丸から山里丸側に突き出していることから出枡形という。南には本丸に通じる姫門、東には山里丸に通じる山里口門があったが、いずれも明治維新の大火により、石垣上の塀ともども焼失したと考えられる。なお西は埋門（うずみもん）となっていて隠し曲輪へと通じている。
歴史街道